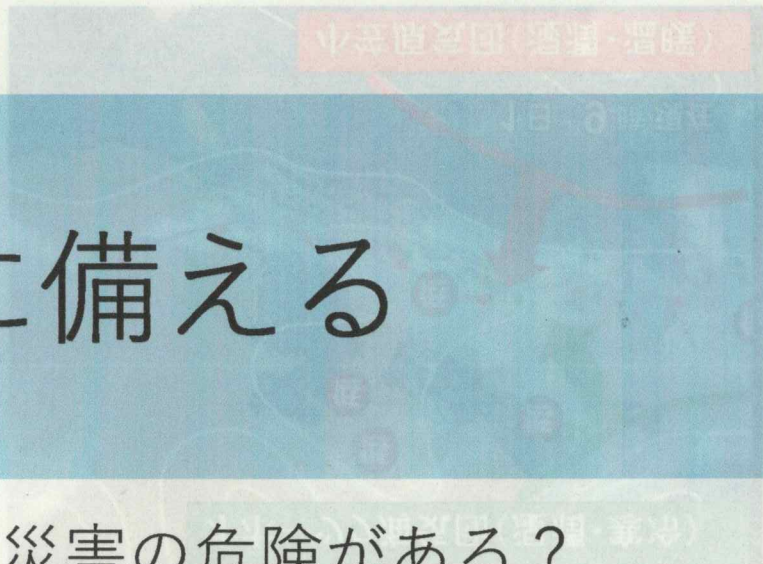


※資料提供：国土交通省 国土院 防災課
※資料提供：国土交通省 国土院 防災課



関東と同じ雨量州の平均2倍



地域で災害に備える

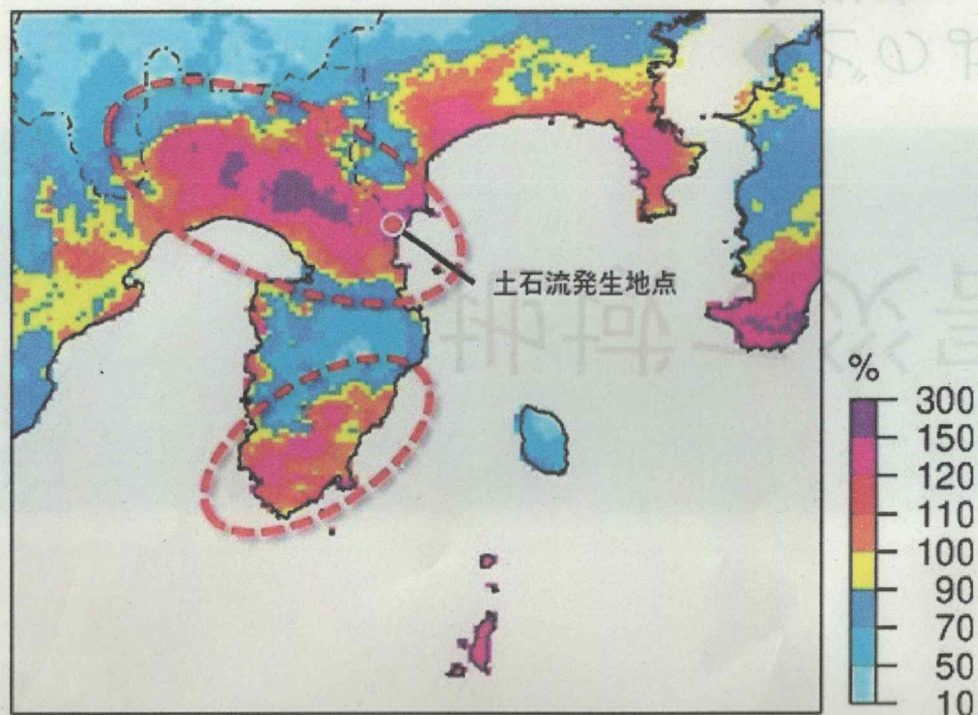
- ◆どのような災害の危険がある？
- ◆災害に備える～地震編～
- ◆あらかじめのルールづくり

令和4年11月26日(土)

どのような災害の危険がある？

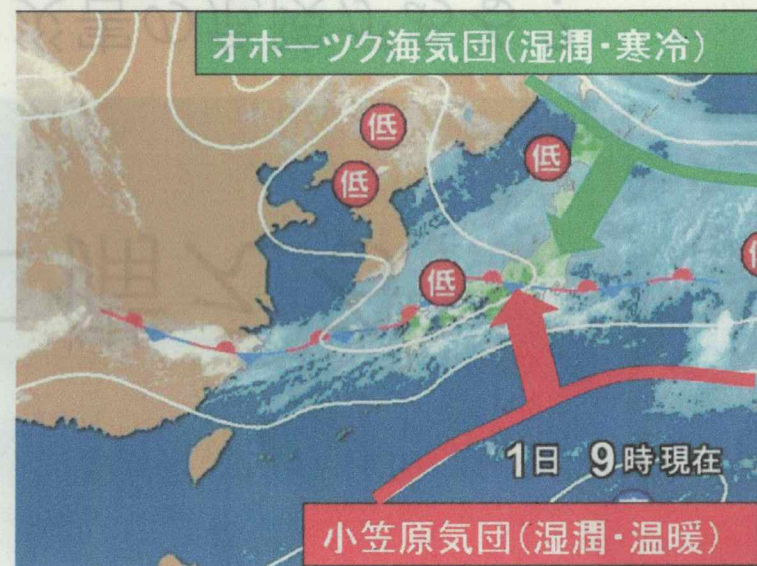
～令和3年7月の熱海での土石流より～

**過去最大の降水量に対する
今回の降水量の割合(72時間降水量)**



対象期間: 2021年6月30日0時～7月4日0時 ※既往最大値統計期間は2006年5月～2020年12月
データ: 国土交通省解析雨量(1kmメッシュ)

長時間にわたり強い雨が降り続く
⇒ 線上降水帯



令和2年の九州豪雨も同じ時期

どのような災害の危険がある？

令和元年台風19号では

地区名	雨量計設置場所	累計雨量 (mm)
盛里地区	朝日曾雌	5 6 1. 5
開地地区	道坂トンネル	5 2 2. 0
東桂地区	鹿留・大野	4 9 8. 0
禾生地区	田野倉	4 7 4. 5
三吉地区	戸沢	4 4 6. 5
谷村地区	田原	4 4 2. 0
宝地区	下大幡	4 1 2. 5



菅野川の増水(開地地区)



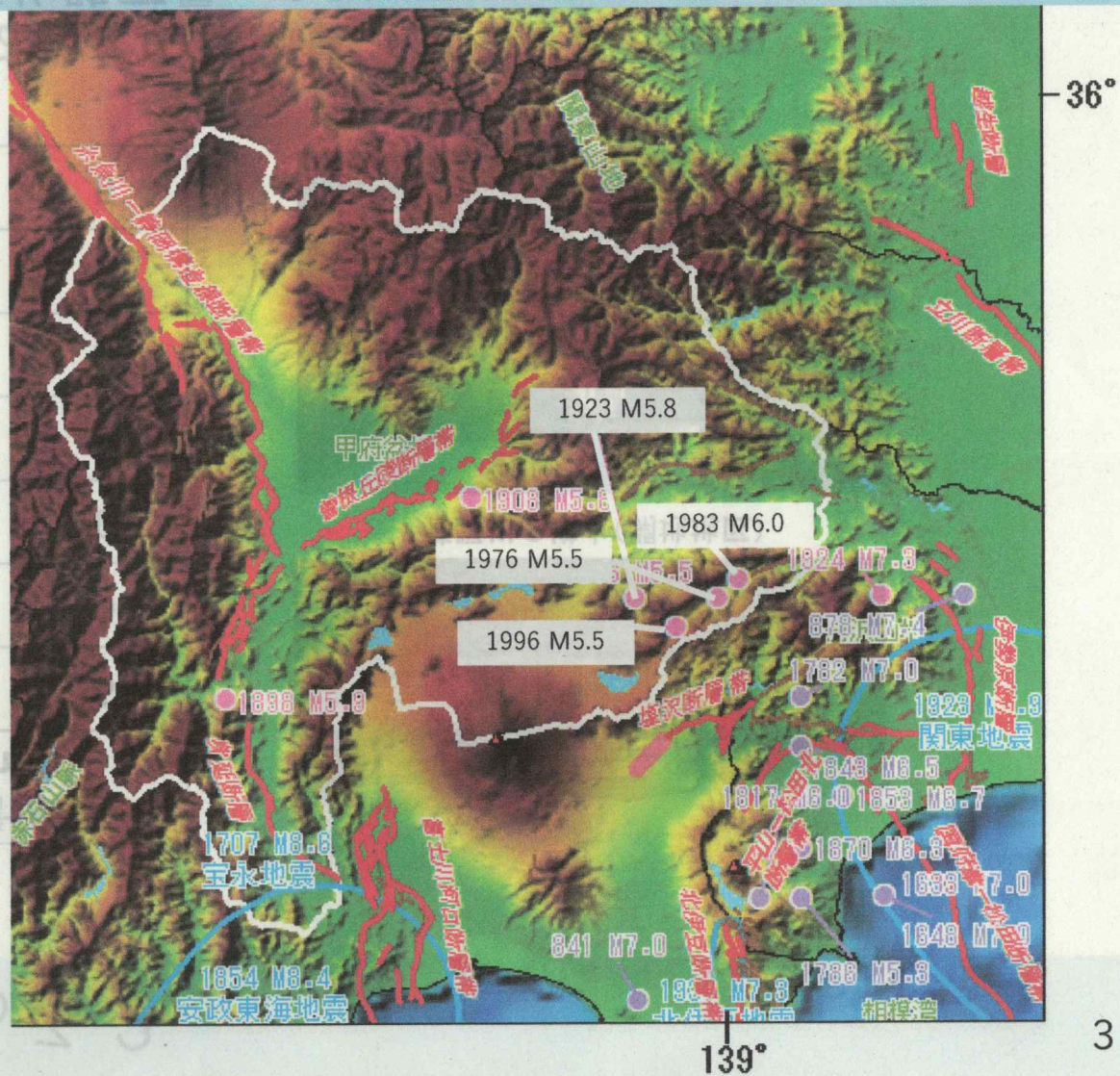
土砂の流出(与縄地区)

【比較】

※ この5年間の台風時のおおよその総雨量→200～250mm

※ 過去10年間の10月の平均降雨量→241. 7mm

どのような災害の危険がある？



どのような災害の危険がある？

● 都留市で被害が想定されている地震

都留市では東海地震をはじめ、以下の地震によって被害が発生することが想定されています。

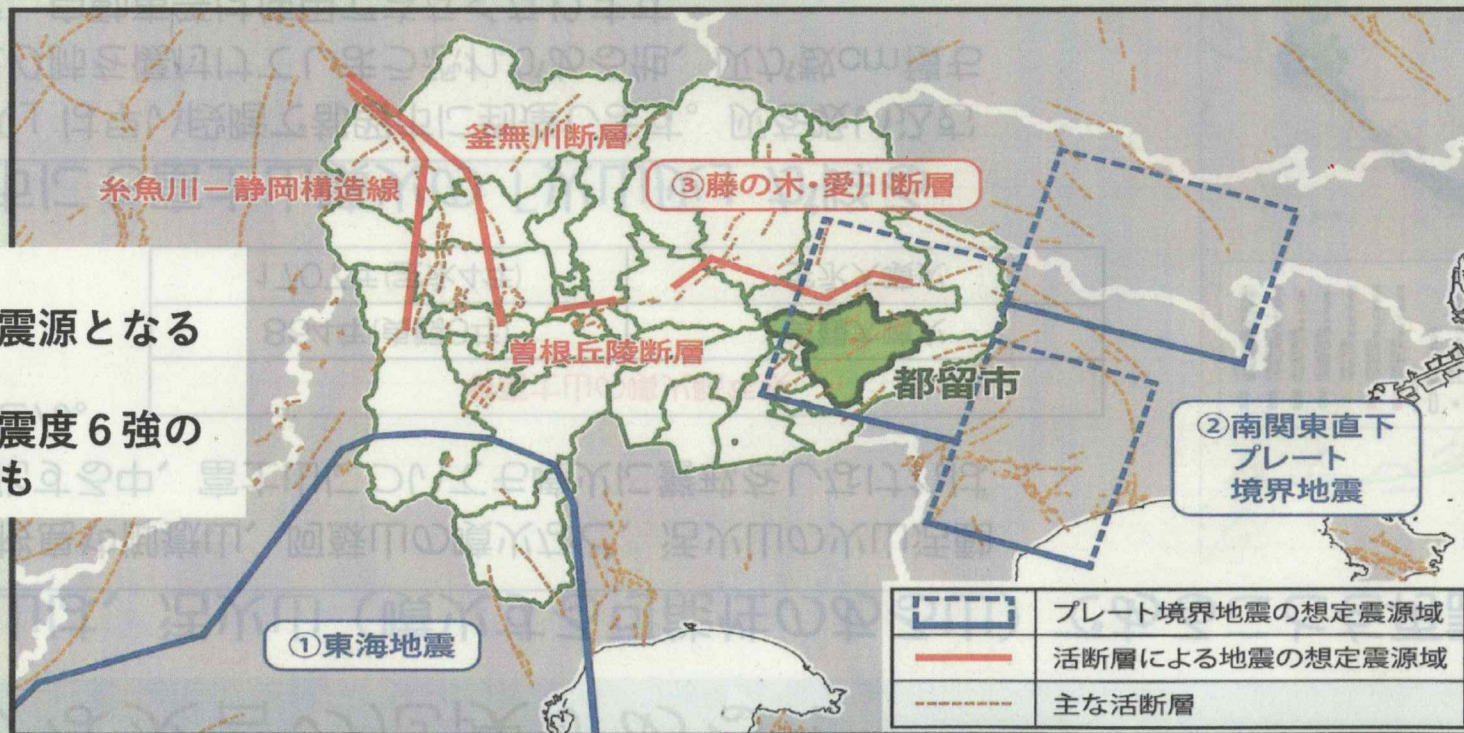
①東海地震(震度6弱～震度5強)
東海地震予知情報(警戒宣言)、東海地震注意情報等の予知に関する情報が発表される場合があります。

②南関東直下プレート境界地震(震度5弱)
南関東の広い範囲が震源となる可能性があります。

③藤の木・愛川断層を震源とする地震(震度6強～震度5強)
大月市初狩地域に近い地区では震度6強となる予想がされており、市内に大きな被害をもたらす可能性があります。

《最新》
県内南部町が震源となる可能性も

➤ 都留市震度6強の可能性も



どのような災害の危険がある？

●富士山は、活火山（噴火する可能性のある山）であることを再認識する！

⇒近年、桜島や御嶽山、阿蘇山の噴火など、活火山の火山活動が活発化する中、富士山についても噴火に警戒をしなければなりません。

●富士山の噴火略年表

864年(貞観6年)	貞観大噴火
1707年(宝永4年)	宝永大噴火

●都留市にも富士山噴火の「火山灰」が降る

⇒「火山灰」は早い段階で都留市に到達します。灰を吸い込むことにより肺を傷付けてしまう恐れがある他、灰が数cm積もるだけで、自動車等は使用できなくなります。



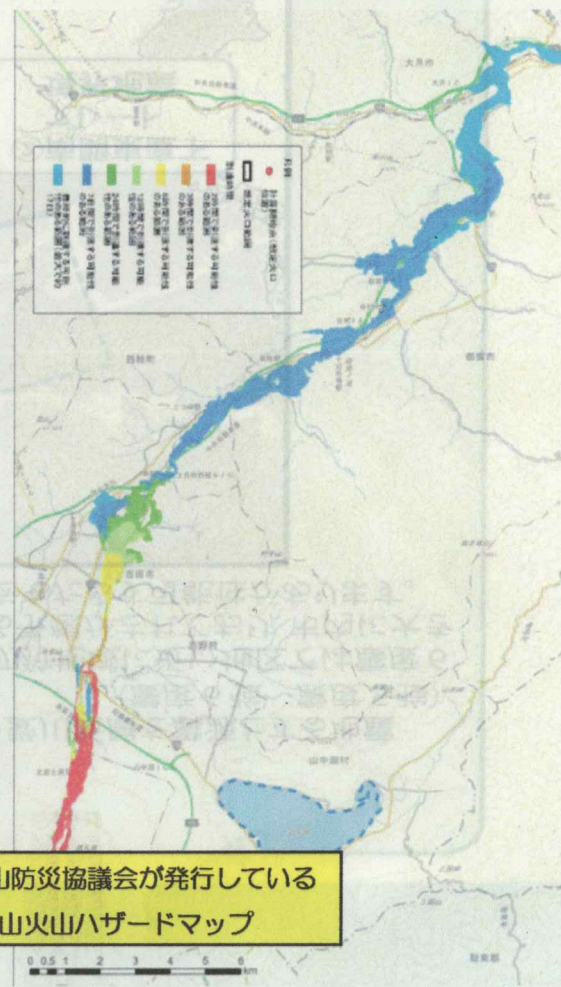
灰が積もり雨が降ると車がスリップしてしまう。



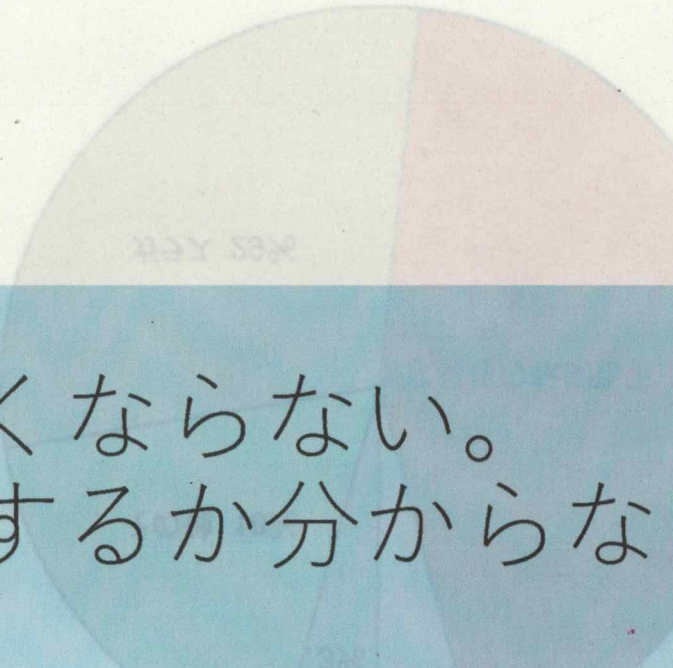
火山灰による農業被害も深刻である。



降灰により、洗濯物も満足に干せない。

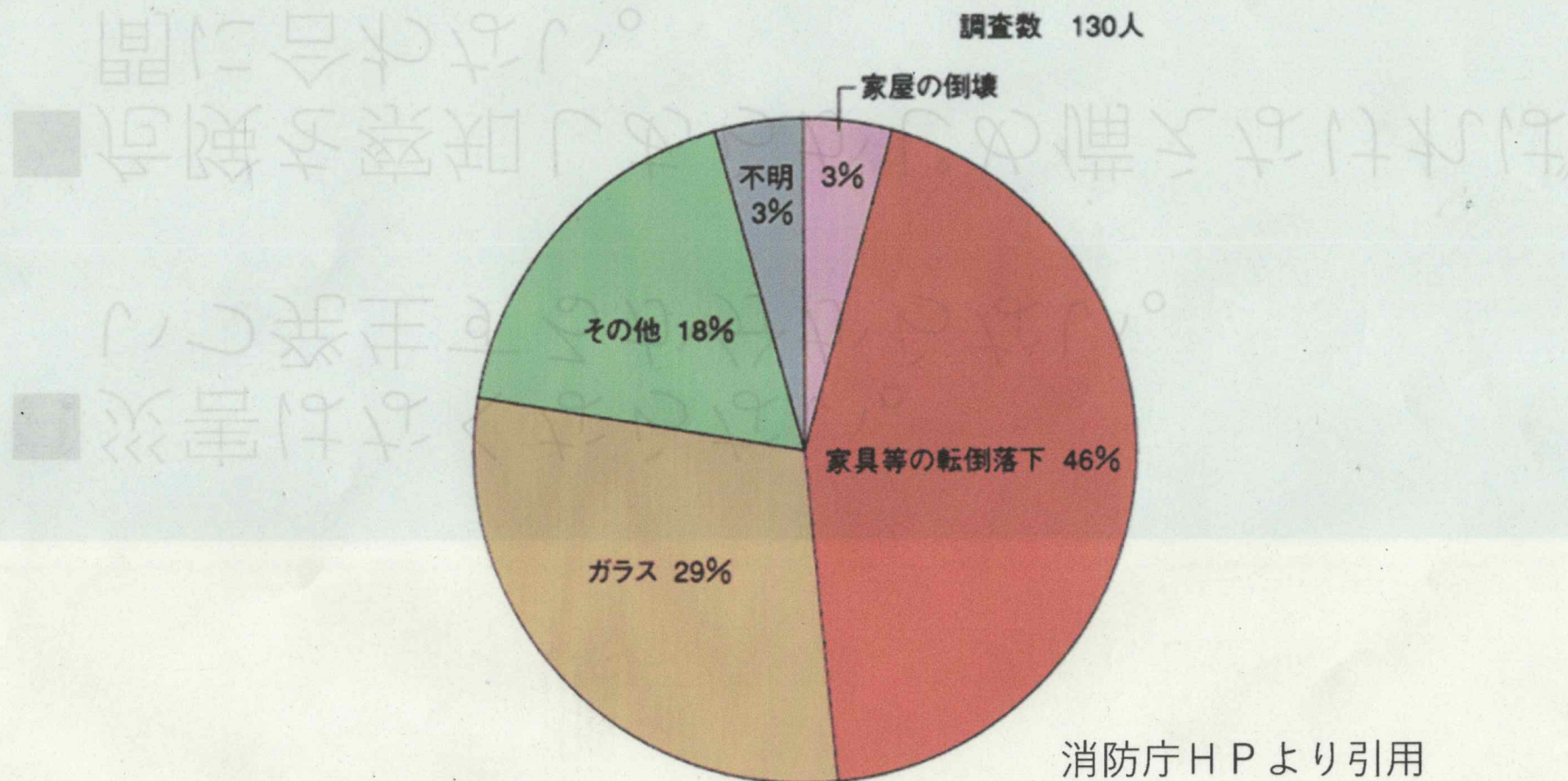


富士山火山防災協議会が発行している
富士山火山ハザードマップ

- 
- 災害はなくならない。
いつ発生するか分からない。
 - 危険を察知しあらかじめ備えなければ
間に合わない。

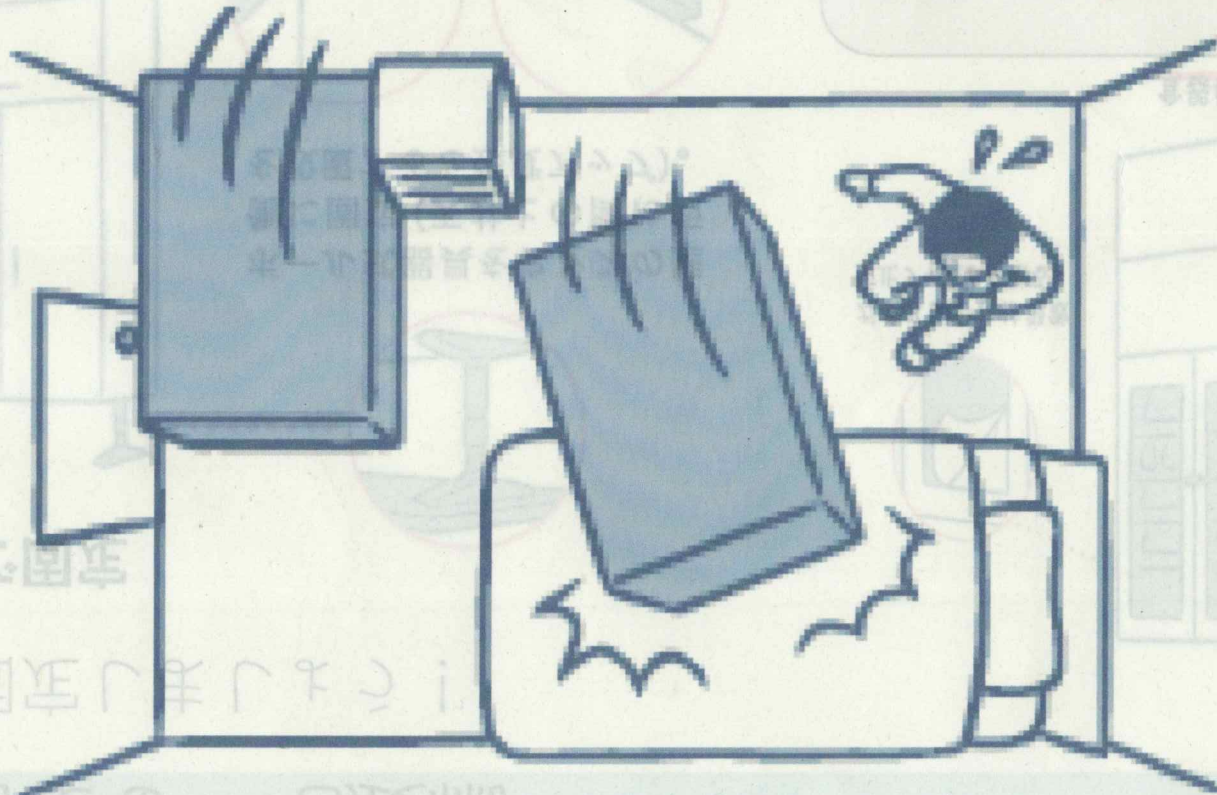
災害に備える～地震編～

地震によるケガの原因は・・・。



災害に備える～地震編～

家具の配置を考えましょう！

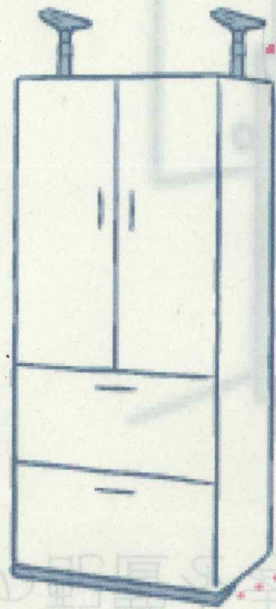


寝ている場所に
家具が倒れて
こないように

災害に備える～地震編～

家具を固定しましょう！

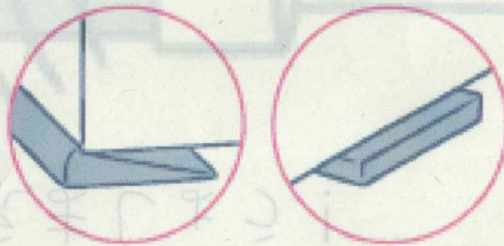
L字金具で固定



タンス



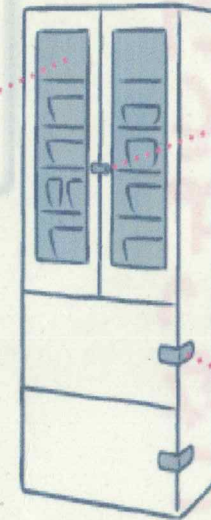
ボール式器具をタンスの壁側に固定(天井との間に板を設置すると強度アップ)。



ストッパー式や粘着シート(マット式)を敷く。



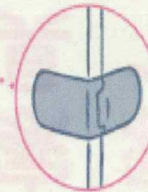
ガラス部分には飛散防止フィルムを貼る。



食器棚



キャビネットストッパーなどで扉が開かないように。



家具が、「倒れない」「移動しない」ように対策を取りましょう！

災害に備える～地震編～

上町自主防災会 が 都留市セーフコミュニティ防災減災対策委員会 と共同実施

家具・家電類の転倒防止対策チェック 防災アンケート

チェックリストの設問項目・回答数

			上町			与縄		
			2022年8月集計			2021年5月集計		
世帯数			146			119		
回収数			133			112		
未回収			13			7		
			持家	借家	未記入	持家	借家	未記入
住居	①	持家/借家	124	0	9	105	1	6

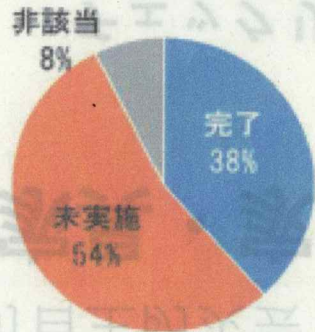
災害に備える～地震編～

寝室の対策

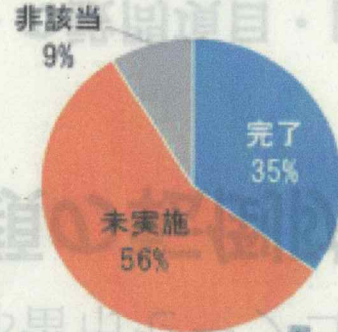
寝室		完了	未実施	非該当
②	タンス・書棚・TV 固定金具で固定	51	72	10
	与縄	39	63	10

寝室		完了	未実施	非該当
③	上に置いて有る物、 取り除き	75	54	4
	与縄	56	47	9

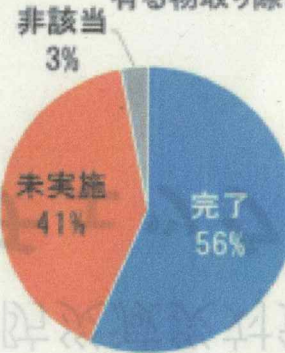
上町 ②タンス等を金具で固定



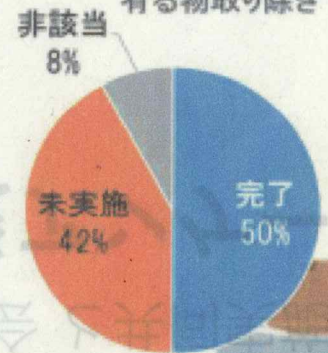
与縄 ②タンス等を金具で固定



上町 ③タンス等の上に置いて有る物取り除き



与縄 ③タンス等の上に置いて有る物取り除き

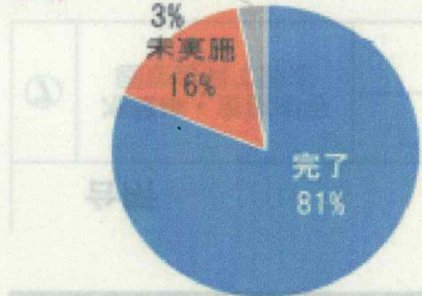


災害に備える～地震編～

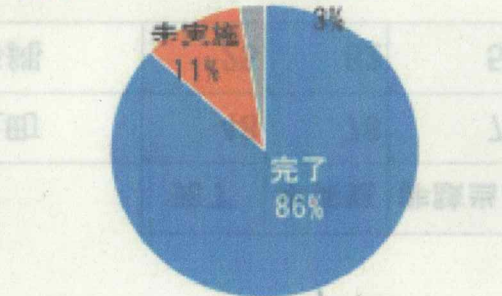
寝室		完了	未実施	非該当
④ 就寝中に物の下敷きにならない確認	上町	108	21	4
	与縄	97	12	3

寝室		完了	未実施	非該当
⑤ 懐中電灯、手袋、靴などの準備	上町	82	40	11
	与縄	70	38	4

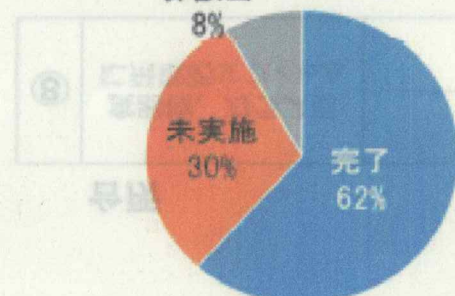
④就寝中、物の下敷きにならない
上町



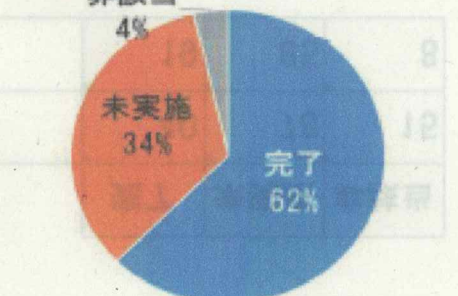
④就寝中、物の下敷きにならない
与縄



⑤懐中電灯などの準備
上町



⑤懐中電灯などの準備
与縄



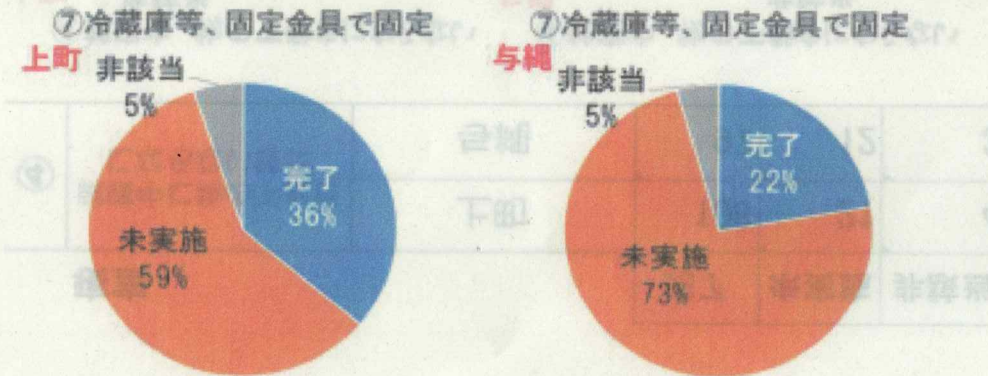
策枝の所台



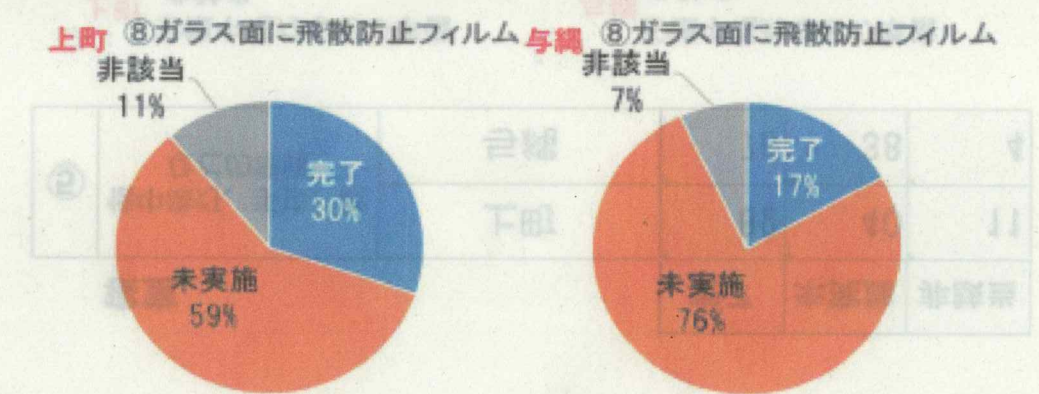
災害に備える～地震編～

台所の対策

台所		完了	未実施	非該当
⑦ 冷蔵庫・食器棚等 固定金具で固定	上町	48	78	7
	与縄	25	82	5



台所		完了	未実施	非該当
⑧ 食器棚、ガラス面に 飛散防止フィルム	上町	40	78	15
	与縄	19	85	8

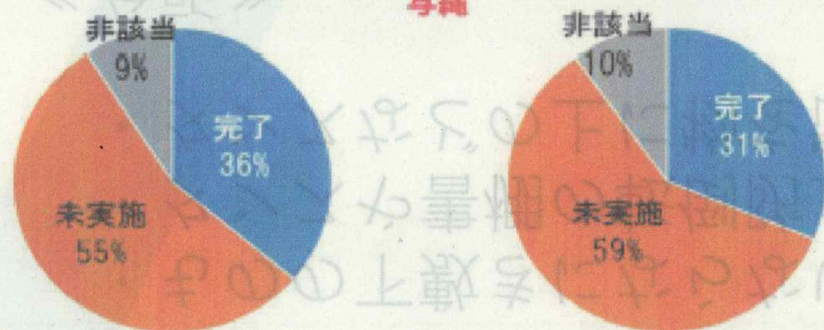


災害に備える～地震編～

台所		完了	未実施	非該当
⑨ 開き戸から食器類が飛び出さない	上町	48	73	12
	与縄	35	66	11

台所		完了	未実施	非該当
⑩ 火災報知器作動、電池取替	上町	72	47	14
	与縄	89	14	9

⑨開き戸から食器類が飛び出さない ⑨開き戸から食器類が飛び出さない
上町 与縄

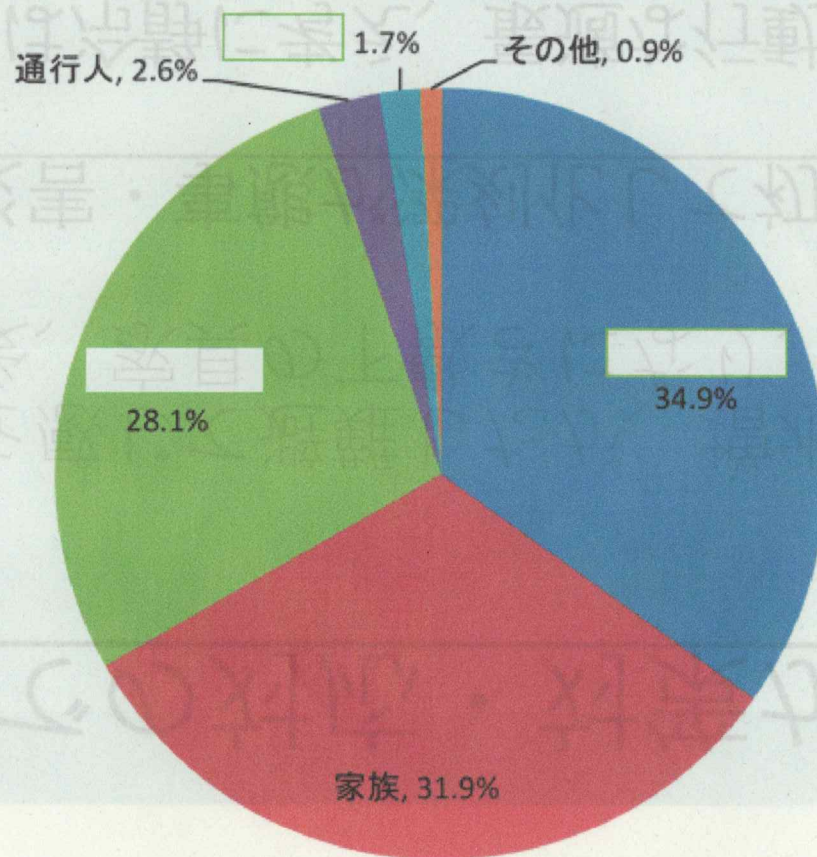


⑩台所の火災報知器作動確認 ⑩台所の火災報知器作動確認
上町 与縄



災害に備える～地震編～

図表2 阪神・淡路大震災における生き埋めや閉じ込められた際の救助主体等



- 選択肢
- ・ 救助隊
 - ・ 自力で脱出
 - ・ 友人・隣人

標本調査：(社)日本火災学会 (1996)「1995年兵庫県南部地震における火災に関する調査報告書」参照

個人や地域での対応・対策が非常に重要

…しかし、

- ・ 深夜危険を感じて避難したが、増水した川に転落…
- ・ 地震発生後、家具の下敷きになり、救助もなく…

急に発生する災害・事態が深刻化して初めて気づく危機

その時、みなさんは冷静に考え、最適な行動がとれますか？

あらかじめのルールづくり

災害前にどんな備えをする？
いつ、どこに、どうやって避難する？
何を用意する？ 等

**防災のための『家族の』ルール
= マイタイムライン 等**

災害前の訓練は？
災害時の地域内での役割分担は？
注意点は？ 等

**防災のための『地域の』ルール
= 地区防災計画**

あらかじめのルールづくり

わたしの避難計画

◆どこに避難しますか？

〇〇さんの家
自宅、〇〇小学校
など

◆自宅周辺や避難先までの道で危険な場所はどこですか？

ハザードマップ
を見たり、昔から
住んでいる方に
話を聞いてみま
しょう。

◆家族や仲間との連絡方法

【避難前】 (避難連絡)	誰に：	連絡手段：	いつ：
【避難後】	誰に：	連絡手段：	いつ：
(安否連絡)	誰に：	連絡手段：	いつ：

◆避難に必要なもの

【自宅避難の場合】 家（避難する部屋）に備えるもの
【家を出て避難する場合】 非常用持出袋に用意するもの

《優先度①》命を維持するために必要なもの（水・食べ物・常備薬 など）

《優先度②》避難先で生活するために必要なもの（着替え・衛生用品・明かり など）

《優先度③》優先度は低いが自分に絶対必要なもの（安眠グッズ・思い出の品 など）

あらかじめのルールづくり

冷静に考え準備できる今から、災害について考え、備えておこう

「安全に避難できるの？」 あらかじめ
「どこかに避難できる場所作ろう」 ➤ ルールを
「地域でも助け合えるよう話をしよう」 作っておこう

上町地区防災計画を見ましょう ←

上町には、素晴らしい計画があります。

この計画を皆で確認し、充実させていきましょう。

災害時に、頼りたい方が地域を離れていても動けるように


計画は、使い、育てていくものです！

作った計画は、実際に使えるのか？

災害発生時の状況に則しているか？



計画に則して訓練してみる（実践）



改良した方がよいところは？

新しく必要と感じたものは？

最初は少ないボリュームの計画でもいい。必要なものを足していく。

これからも小さいことから少しずつ
上町に住む皆で協力しあいながら

- 地域にはいろいろな得意分野を持った方が沢山います。
- 皆でルールを共有し、災害が発生しても皆で助け合える繋がりを継承してください。